

令和2年度 学校評価 集計結果報告

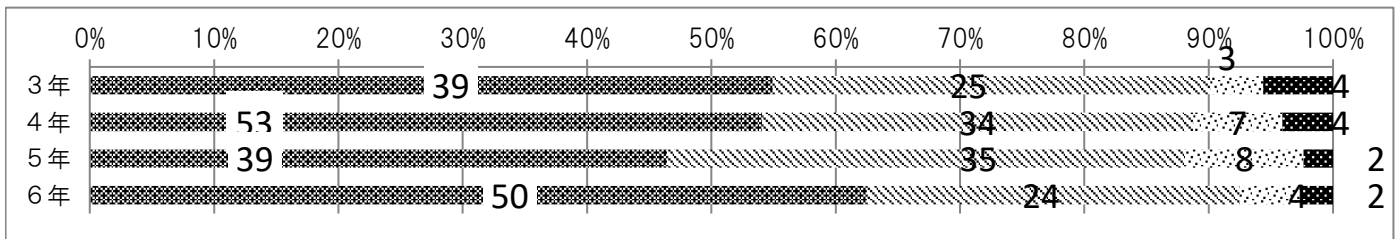
学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。令和2年度の集計結果をご報告いたします。なお、自由記述でもたくさんの貴重なご意見をいただきました。新年度の学校経営方針に位置付け、実践できることについては積極的に取り入れていきたいと考えています。

A. 児童による自己評価

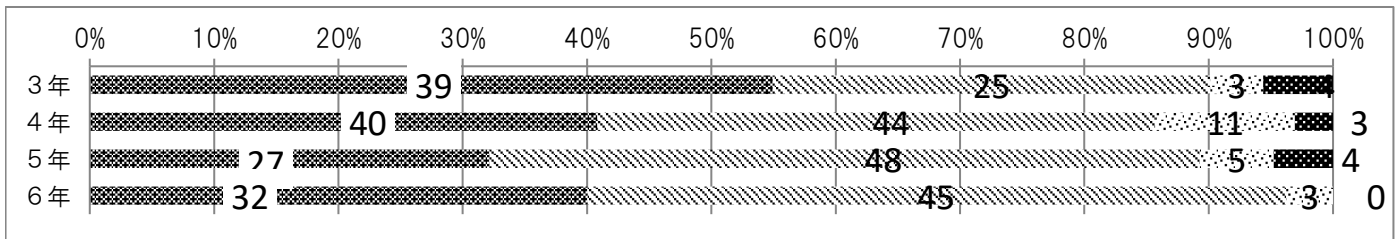
調査期間 令和2年12月 3日～12月 12日 集計総数 334名(3・4・5・6年) 実施率96%

※ 数字は、各学年の回答数です。

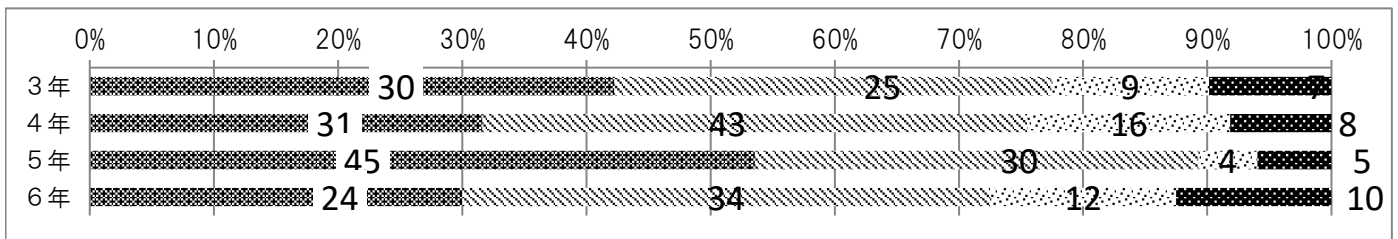
Q1 あなたは、学校に来ることが楽しいですか。



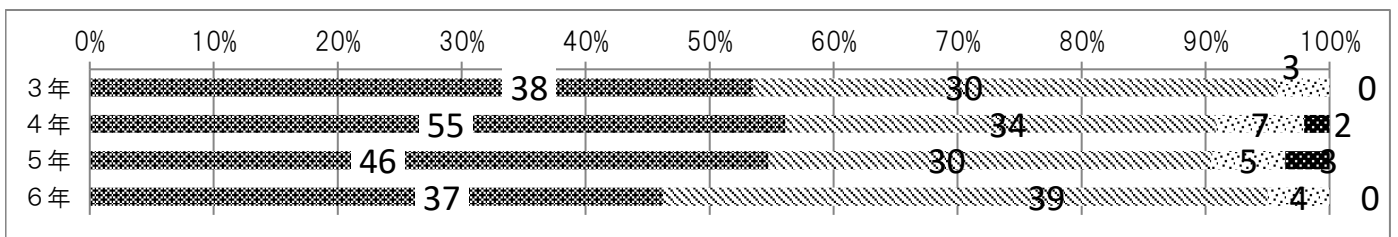
Q2 あなたは、めあてや目標をもって、学習したり生活したりしていますか。



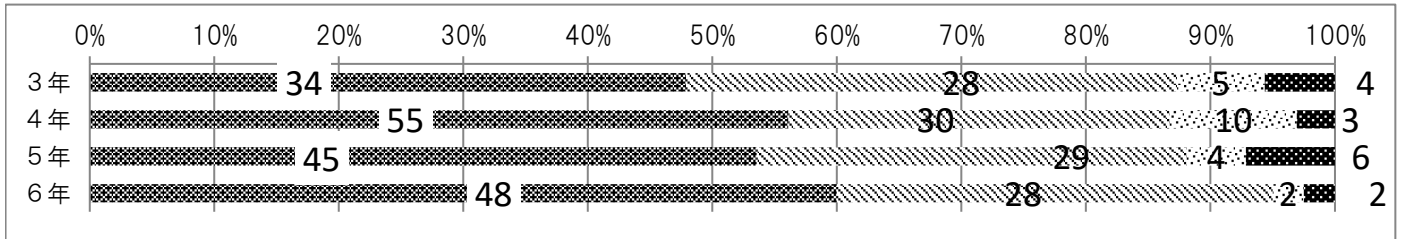
Q3 あなたは、すすんで読書をしていますか。



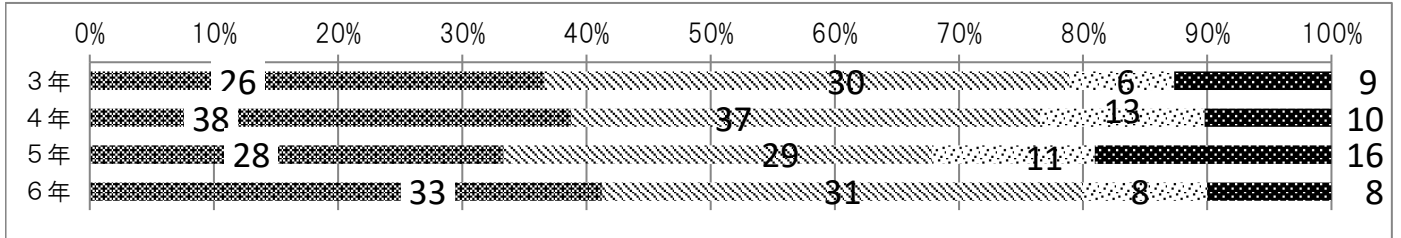
Q4 あなたは、すすんで学習に取り組んでいますか。



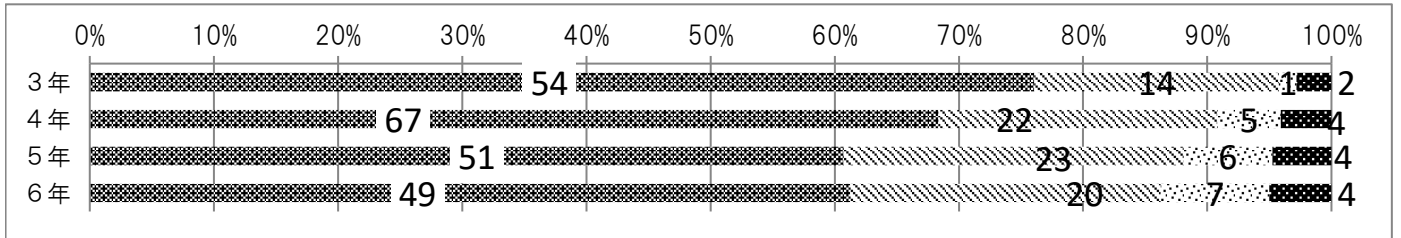
Q5 あなたは、勉強が分からないとき、先生に質問したり友達に聞いたりしていますか。



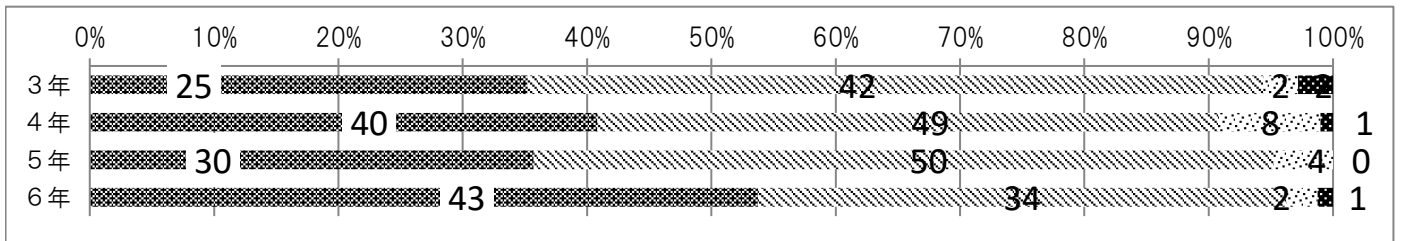
Q6 あなたは、悩みや困っていることを先生などに相談していますか。



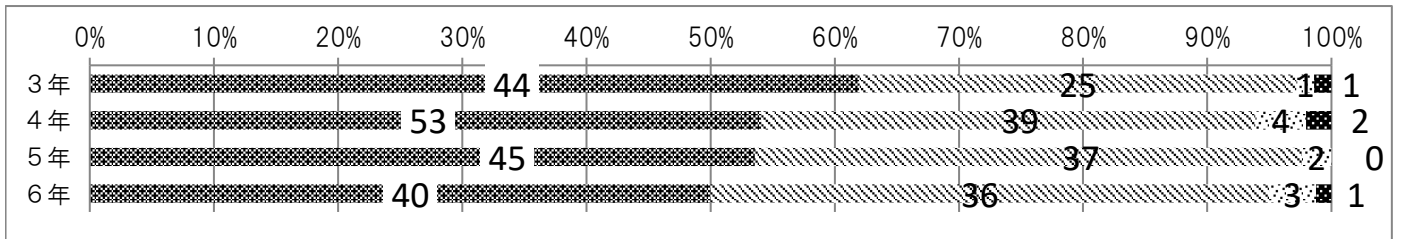
Q7 あなたは、すすんで運動したり外で遊んだりしていますか。



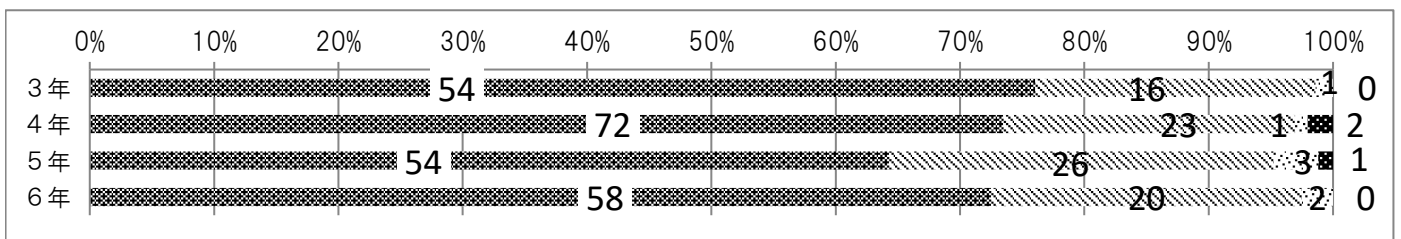
Q8 あなたは、すすんであいさつをし、正しいことばづかいをしていますか。



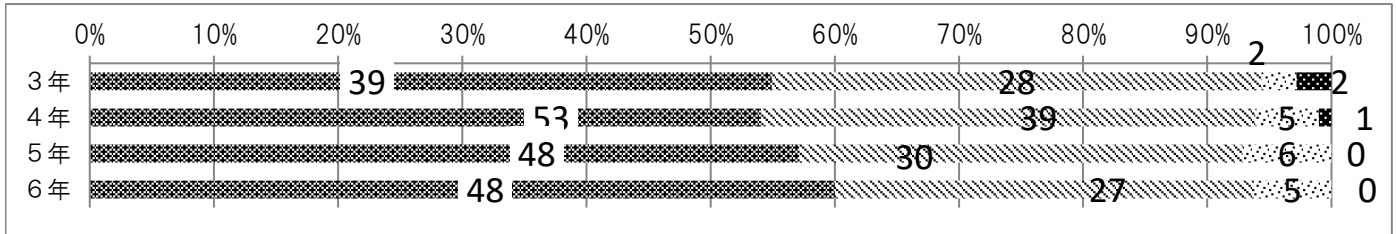
Q9 あなたは、友達のことを思いやり、すすんで親切にしていますか。



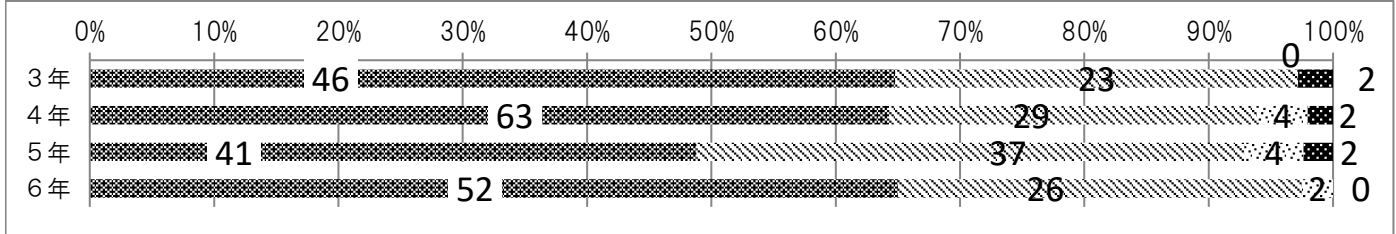
Q10 あなたは、たてわり班での遊びや活動に協力し、楽しくできていますか。



Q11 あなたは、学校のきまりを守り、安全に気を付けて行動していますか。



Q12 あなたは、友達と協力し合って楽しい学級をつくろうとしていますか。



【状況】

○全ての学年で90%以上が「とても思う」「だいたい思う」と答えた項目（7項目）

- 「Q1 学校に来ることが楽しい」
- 「Q4 すすんで学習に取り組む」
- 「Q8 すすんであいさつをし、正しいことばづかいをしている」
- 「Q9 友達のことを思いやり、すすんで親切にしている」
- 「Q10 たてわり班で協力し楽しむ」
- 「Q11 学校のきまりを守り安全に気を付ける」
- 「Q12 友達と協力し楽しい学級をつくる」

○全体的に95%以上が「とても思う」「だいたい思う」と答えた項目（3項目）

- 「Q9 友達のことを思いやり、すすんで親切にしている」
- 「Q10 たてわり班で協力し楽しむ」
- 「Q12 友達と協力し楽しい学級をつくる」

【課題】

△「とても思う」「だいたい思う」が75%～80%と比較的低く、10%程度が「思わない」と答えた項目

- 「Q3 すすんで読書に取り組む」
- 「Q6 悩みや困っていることを先生などに相談している」

【分析】

感染症対策を講じながらの1年間でしたが、「新しい生活様式」を子どもたちが受け入れ、日々の学校生活の中でよく実践してきたことや、コロナ禍の中でも学校生活を楽しみ、前向きに人とかかわりながら過ごしてきたことがうかがえます。

子供たちが抱える悩みごとや困っていることなどを素直に相談できる環境にするために、日常生活の中で、より担任と子供たちの信頼関係を深めていく必要があります。引き続き、担任が心を開いて子供たちとの会話を深める、『子供と担任の全員個人面談』をはじめ、心の相談員・スクールカウンセラーだけでなく教職員全員で子供たちとかかわり相談相手になる等を、実践していきます。

今後も、それぞれの項目について、子供の思いの原因が何かを把握し、一人一人の心を大切に、子供たちが笑顔で通え、主体的に学んでいる学校を目指していきます。

1